

**環境省による第 7 回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」  
資金調達者部門で銀賞(環境大臣賞)を受賞**

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、当社)は、環境省が ESG 金融の普及・拡大に向けて開催する第 7 回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」(以下、本アワード)資金調達者部門において、銀賞(環境大臣賞)を受賞しました。

本アワードは、ESG 金融または環境・社会事業に積極的に取り組み、インパクトを与えた機関投資家、金融機関、仲介業者、企業等について、その先進的取組等を表彰、広く社会で共有し、ESG 金融の普及・拡大につなげることを目的として、環境省が 2019 年度に創設した表彰制度です。

**■受賞理由 (「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」事務局より)**

独自のフレームワーク「GX Assessment Lease」を構築し、利用者の負担やコストの軽減を通じて、サステナブルなリースを促進している。

経営とファイナンスの統合やサーキュラーエコノミー、サステナビリティガバナンスへの取組に加え、顧客の脱炭素化支援や、地域金融機関との連携による地方への広がりも評価された。リースの商品設計から資金使途まで丁寧に作りこまれており、同業他社のモデルケースとなる好事例である。今後の市場拡大への貢献が期待され、銀賞となった。

当社は「脱炭素社会の推進」をマテリアリティ(重要課題)の一つに掲げ、2024 年 7 月には、リース・割賦取引を通じてお客さまの脱炭素投資を支援する「GX Assessment Lease」の提供を開始しました。2025 年 7 月には、当社として初となる「GX Assessment Lease」などを資金使途としたグリーンボンドを発行し、「ESG 金融による資金調達」と「お客さまに提供する脱炭素関連資産のリース・割賦取引」を連動させる施策を進めています。

また当社は、「脱炭素社会の推進」の実効性をさらに高めるため、2025 年 6 月に「カーボンニュートラル社会の実現に向けた移行計画(以下、移行計画)」を策定しています。さらに、移行計画の実現に向け主要なアセット・事業を ESG 金融による資金調達で下支えしていくことを目的に、2025 年 10 月に「トランジション・ファイナンス・フレームワーク」の策定および「サステナブ

ル・ファイナンス・フレームワーク」の改訂を行っています。

今後とも当社は、フレームワークに基づく資金調達を通じて、自社の事業活動にともなう温室効果ガス排出量(Scope1、2)に加え、主にお客さまによるリース資産の使用にともなう排出量(Scope3)についても、カーボンニュートラル(ネットゼロ)の達成をめざしていきます。

#### ■GX Assessment Lease について

詳しくは、当社ウェブサイトの「GX Assessment Lease」ページをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/service/mul/gx-assessment-lease/index.html>

#### ■「カーボンニュートラル社会の実現に向けた移行計画」について

詳しくは、当社のウェブサイトにおける「『カーボンニュートラル社会の実現に向けた移行計画』策定のお知らせ」をご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/info/003164.html>

#### ■三菱HCキャピタルの「トランジション・ファイナンス・フレームワーク」および「サステナブルファイナンス・フレームワーク」について

詳しくは、当社のウェブサイトの「サステナブルファイナンス」ページをご覧ください。

[https://www.mitsubishi-hc-capital.com/sustainability/sustainable\\_finance.html](https://www.mitsubishi-hc-capital.com/sustainability/sustainable_finance.html)

#### ■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10 年後のありたい姿」に掲げ、その実現に向けて、祖業のリースはもとより、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に活用した サービスや事業経営などに取り組んでいます。「カスタマーソリューション」「海外カスタマー」「環境エネルギー」「航空」「ロジスティクス」「不動産」「モビリティ」の 7 つのセグメントのもと、連結総資産は 11 兆円超、連結従業員は約 8,400 人を擁し、世界 20 カ国以上で事業を展開しています(2025 年 3 月末時点)。

わたしたちは、絶えず変化する社会や事業環境の変化を先取りし、お客さま・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

#### ■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号

TEL 03-6865-3002

以 上